

置するとあり、羽村市では総務担当部署が所管している。条例化については、制度化は自治体の裁量に委ねられており、必ずしも条例に限られているものでもない。市としては急を要するものではないと受け止めている。

質問 国のガイドラインでは、国民等からの通報も受け付けることができるとあるが、市民や職員以外からの通報に対して、市はどう対応する考えか。

市長 市民からの通報に関しては、東京都や他の自治体においても定めている例は見受けられず、広聴制度も考慮しながら検討する必要があると考えている。

◇安全で楽しいプールを
◇道路及び道路環境の改善について
◇子育て支援の充実を

高橋 美枝子 議員

安全で楽しいプールを

質問 水上公園とスイミングセンターは今年4月から指定管理者制度が導入されたが、管理状況をどのように把握しているか。さらに詳しい内容の公開を。

市長 指定管理者と会議や打合せ等を行い、事業実施状況等について協議している。また、職員が現地に出向き管理状況を把握するとともに、その内容を文書により確認を行っている。

指定管理者の応募要領や仕様書については、ホームページに公開している

が、今後は、指定管理者との協定書などの公表も検討していきたい。

道路及び道路環境の改善を

質問 武蔵野小近くの交差点の信号待ちスペースの改善を。

市長 警察と協議をして、対応を検討していきたい。

質問 東児童館近くの交差点は信号が無く危険。安全対策を。

市長 児童館や学校で、児童に交差点を横断する際の注意やマナーを指導する。注意を喚起する看板の設置についても、警察と協議していく。

後は、町内会・自治会及び学校関係者等に管理責任者の避難所での責務等を周知し、それぞれの連携を強化する。

質問 避難所管理マニュアルは作成したか。

市長 作成したが、その後の必要な手直しを行った後、町内会・自治会等に周知していきたい。

質問 避難場所とは別の所で訓練している町内会・自治会への対応は。

市長 避難所で訓練を行っていただくよう働きかけていきたい。

質問 訓練内容の見直し計画は。

市長 来年度の「羽村市地域防災計画」の見直し時に検討する。

質問 学校周辺の安全点検を。

市長 平成17年度には、学校周辺の双葉町地区で、道路面に外側線を約1千800m、平成18年度には、あおぞら児童遊園前交差点に「自発光鎮」を設置している。

質問 深夜の自動車騒音軽減を。

市長 重量車両については「道路運送車両法」や「道路交通法」により規制されており、車両を規制しての騒音軽減は困難である。市は、騒音軽減を図るため、水道道路の道路鎮を撤去した。また、主要幹線道路について、低騒音舗装を計画している。

質問 夜間の騒音測定を増す考えは。

市長 昼間は5カ所で実施し、羽村西小学校前とスポーツセンター前の2カ所は年2回、24時間測定を実施している。夜間の測定個所の追加は検討したい。



▲水上公園(昨年8月)



▲福祉センター(栄町二丁目)

障害者福祉施策

質問 福祉制度が大きく変わる中、市内の小規模作業所の今後と、5年以内に自立支援法に基づく新たな体系の施設に移行する場合の問題点は。

市長 法定外の施設であり、都と市の補助金で運営しているので、国の補助

◇障害者福祉施策の方向を見据えた支援について

◇羽村の教育的価値の見直しと、

生かす街づくりについて

かわさき
川崎 明夫
あきお
議員

金カットの影響はない。今後の団体の新体系への移行については、直接団体にヒアリングを行っている。支援については、団体の意向を尊重しながら、福祉法人化や施設の整備についても、どのような支援が出来るか検討したい。

質問 働く場・日中活動の場・自宅以外の住む場の確保は。

市長 グループホームやケアホームなどの福祉基盤の整備については、社会福祉法人やNPO法人、株式会社等の民間事業者の参入促進により行っていく。

質問 羽村市福祉センターの位置づけと見直しについて。

市長 当分の間は従来どおりであるが、「知的障害者授産施設」と「障害者生活訓練事業」、「心身障害者通所訓練指導事業」は障害者自立支援法による新体系への移行を検討する。

羽村の教育的価値

質問 羽村で今、対外的に誇れるものは、
教育長 「取水堰と玉川上水」郷土が生

◇これからの行政改革のありかたについて

なかほら
中原 雅之
まさゆき
議員

質問 今年5月に成立した行政改革推進法が羽村市の行財政改革に与える影響は。

市長 今回の法律の施行によって、市の行財政改革への取り組みを変えることはない。

質問 市場化テスト法で戸籍、住民票の写し、納税証明などの受付・引き渡し事務を民間に開放できるとしている。民間業者が個人情報取扱えば、プライバシーが守られない危険性があると考えるが。

市長 市場化テストにより、競争入札が実施され、民間事業者が業務を行う場合でも通常の委託契約を結ぶことになり、それらの民間事業者が扱う個人情報等については、羽村市個人情報保護条例の規定が適用されることになるので、十分保護されると考えている。

質問 福祉(高齢者、障害者、生活保護など)、保育・子育て支援、教育、市民サービスなどに十分なサービスが行き



▲市庁舎

届くよう職員を配置すべきでは。

市長 市全体を勘案し、適正な組織形態職員配置となるよう、必要な職員数を措置している。また、今後、それぞれの業務内容を精査した上で、より良い市民サービスが提供できるよう、その手法の検討と職員の適正配置を行っていく。

んだ世界的文豪である中里介石」等である。

質問 「中里介石記念館」の規模と内容は、

教育長 区画整理事業の進捗状況、財政状況を勘案し検討する。

質問 羽村駅に降り立った時、何がこの街の特徴で、どんな歴史や文化があるか。「文化の薫る街づくり」を考えるべきでは。

べきでは。

市長 大変重要な事と考える。

質問 郷土羽村の生んだ中里介石にもつと光をあて、記念館を点ではなく道、或いは線として街づくりに生かすべきでは。

市長 ご提案の趣旨を踏まえ、取り組んでいく。

◇羽村市中心市街地活性化基本計画の

達成度と現況について

◇羽村駅地下大規模駐車場構想について

佐藤 征一 議員

羽村駅中心市街地活性化基本計画の達成度と現況について

基本計画における具体的事業について、前期（平成15年度から17年度）における達成度と現況について伺う。

質問 市街地の整備改善に関する事業の「駐車場の設置運営の検討」の結果を伺う。

市長 現段階では、具体的な事業主体の設置はできていないが、今も検討を進めている。

質問 地域住民とのコンセンサス形成及びチェーン店等との連携促進につい

ての組織作りにおける事業主体の名称と現況は。

市長 羽村駅東口地区の地権者、事業者による「ナチュラル・コミュニティ研究会」が組織される等の取組みが始まっている。チェーン店との連携は「はむら

東口商店会」の呼びかけにより2社が加入し連携が図られつつある。

羽村駅地下大規模駐車場建設構想について

中心市街地活性化法が改正され、地域の取組みを重点的に支援することとなり、そのための関係予算が一兆円規

質問 行財政改革推進プランで、「公共施設駐車場の有料化」「公共施設使用料の適正化」「基本健康診査、がん検診などの受益者負担の検討」「保育料の適正化」などが検討されることになっている。新たな住民負担増はやめるべきと考えるが。

市長 市の公共施設の使用料、手数料、保育料などについては、行政サービスのコストを的確に把握し、行政活動の効果・効率性を検証するとともに、受益者負担が適正かどうか検証し、公平の見地から適正化を図っていく必要があると考えている。

模確保されている。羽村市に今一番必要とする施設は、大規模駐車場であると考えて、提案をも兼ねて考えを伺う。

質問 羽村駅地下大規模駐車場建設構想について感想を伺う。

市長 壮大な計画であり莫大な経費がかかると思われる。この構想は慎重な対応が必要である。

質問 中心市街地活性化計画は、概ね羽村駅東口周辺の対象地域に事業が集中している。羽村駅西口の対象地域の活性化について検討を深める必要があると思うが、考えを伺う。

市長 西口に関連する施策として、今年度は西口駅舎の改築、エレベーター・エスカレーターの設置、自由通路の拡幅工事、駅前広場の整備にも取り組んでいく。



▲羽村駅東口の商店街(五ノ神四丁目付近)



▲羽村駅近くの民間駐車場(五ノ神四丁目付近)

質問 羽村市は高齢社会に対応した「歩いて暮らせるまち」「コンパクトシティ」を目指すべきと考えるが、市長の所見は。

市長 羽村駅周辺、小作駅周辺は商業集積が進んでいる。また、市役所通りは道路等の整備に取り組んでいる。こ

れらは、歩いて暮らせるコンパクトシティのまちづくりの考えに共通したものであると考えている。

質問 「まちづくり三法」が改正され、中心市街地活性化基本計画が本部長である首相の認定を受ければ、市町村は補助金や支援策を重点的に受けられる。当市の考えは。

市長 国のマニュアルが作成されることにより、認定申請の基準が示されるので、それらの動向を見ながら羽村市の実績を生かし、適切に対応していきたい。

質問 6月から路上駐車を取り締まりも厳しくなり、個人店や駐車場のない店舗は大変困っている。当市の商店街活性化のために、商店街近くに駐車場を整備、拡大する必要があると考えるが。

市長 羽村駅・小作駅の両駅付近には、10力所近い民間駐車場が整備されているので、現在のところ、行政として駐車場を整備する考えはない。

◇歩いて暮らせるまちづくり
「コンパクトシティ」の構築を

つゆき
りょういち
露木 諒一 議員

◇市立保育園について
◇市有地の有効活用を
◇図書館分室の充実を

いちかわ
えいこ
市川 英子 議員

市立保育園について

質問 正職員がいなくてパートの保育士がクラスを持つということがあると聞くが、実態はどうか。

市長 現在、東・西・さくら保育園の各園の一歳児のクラス、合計3クラスが正職員以外の常勤職員によるクラス担任で対応している。

質問 パートの時給の引き上げをすべきではないか。

市長 他市や民間の状況、人事院勧告等を参考に、単価の見直しを行いたい。

質問 保育料の値上げはやめるべきと考えるが。

市長 保育料の改定については「保育園運営費に係る保護者負担金審議会」の設置も含め、今後、総合的に判断していく。

質問 保育園の民間委託はすべきではないと考えているが、市の計画では委託の方向が打ち出されている。どの程度まで具体化しているのか。

市長 行財政改革推進プランでは、平



▲昼食の時間(市立東保育園)

成19年度に民営化を行うことになっていくが、保育園の民営化を取り巻く状況が変化しているため、十分な移行期間を設け、保護者の意見を聴きながら円滑な移行を進めていく。

市有地の有効活用を

質問 小作台5―18の土地は市営住宅